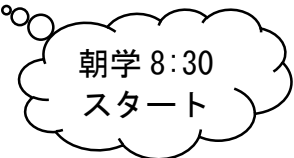


平成 29 年 12 月 22 日

保護者のみなさまへ

石川県立金沢向陽高等学校
校 長 石倉 喜八朗

授業改善（授業規律）にともなう朝の始まりについて（ご理解・ご協力のお願い）



朝学 8:30
スタート

師走の候、保護者の皆様にはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。また日頃より本校の教育活動に対してご理解・ご協力のほど誠にありがとうございます。

今年度本校の授業改善の取組として、生徒指導の三機能を授業に生かすこと、ICT機器の活用において学習動画を利用し反転学習を目指すことを目標に他校の視察や教員間の研修・協議を重ねているところであります。

- （参考）
- ① 生徒指導の三機能：生徒に自己肯定感を持たせ、発言内容を尊重するなど共感的な人間関係を育成し、自己決定の場を与えることなど
 - ② 反転学習：「授業で学んだことを家庭で復習する」という流れを反転させ、基本的なことを先に学習動画で予習し、基本問題の理解を先に済ませるとともに疑問点をもって授業に臨み理解を深める。

このような中、金沢大学教職大学院からの指摘や教員の研修・協議において「授業規律」に関するもの、その中でもまず「ベル着」という意見が多数ありました。特に1限目開始については、10分間の朝学習のあとSTの伝達や欠席連絡等に時間がかかるとともに生徒の移動時間が確保できず授業開始に間に合わないことがあるという課題がありました。10年前の朝学習は一般常識的な簡易なもので5分程度でしたが、今では漢字検定取得を目指し、10分間集中するスタイルへと発展してきています。多くの生徒は8:30には校門をくぐっている状態でもあり、3学期からは朝学習を8:30から開始することとしました。これに伴い毎朝の学年会打ち合わせ後すぐに職員室から動くことができる体制にし、ST後1限目開始まで全職員で指導にあたることとしました。

冬季間は交通事情もスムーズでない日もあり遅刻に対する罰則的な指導についてはこれまでのとおりとしますが、北陸では冬季間であればこそ早めの行動ができるよう指導をしていきたいと考えております。どのご家庭においても朝の貴重な時間であることは重々承知しておりますが、ご理解・ご協力のほどよろしく願いいたします。なお、自家用車での送迎については、校門前で東西から重なり危険な場面や他の通行車両の迷惑な状態が見受けられることから離れた場所で生徒を下ろしていただくようお願いいたします。